

一九九四番

夏草なつくさの 露別つゆわけ衣ころも 着つけなくに 我わが衣手ころもでの
乾ふる時ときもなき

一九九五番

六月みなづきの 土つちさへ裂さけて 照てる日ひにも 我わが袖そで乾ひめ
や 君きみに逢あはずして